

高等部紹介

＜教育目標＞

かけがえのない いのちの つながり



校章

＜高等部の教育目標及び指導の重点＞

○身辺的自立や社会的自立に必要な基本的な力を身に付ける。

- ・感染症予防を継続し、健康な体作りに努める。
- ・生徒一人一人の障がいの状態や発達状況に応じた基礎的・基本的な内容の指導を行い、自己理解を深めながら自立に向けての確実な力の定着を図る。
- ・身の周りのことを自ら行い、現在や将来の生活に生かすことができるように支援する。
- ・販売活動や校外学習等の体験を通して社会性を育てる。

○仲間と共に、たくましく明るく生きる力を育む。

- ・仲間同士で思いやり、支え合う気持ちを育てる。
- ・社会のルールやマナーを身に付け、明るく生きようとする意欲を育てる。

○望ましい勤労観を学び、進んで仕事に取り組む態度を身に付け、社会的・職業的自立を目指す。

- ・作業学習を充実させ、校内作業実習、就業体験及び企業内作業学習等を通して社会的・職業的自立に向けた実践力を育てる。
- ・働くことの喜びや、学校内外の人との適切な関わりを学ぶことができるように、販売活動（かいづスマイルストア）等の内容を充実していく。
- ・家庭や地域、福祉及び労働関係機関等との連携をより充実していくと共に、積極的に職場開拓に努め、個々の生徒に応じた進路実現の支援を行う。

○地域の活動に進んで取り組み、地域で貢献できる力を育む。

- ・交通安全啓発や環境美化等の諸活動を通して地域との関わりを深め、MSリーダーズとしての精神を向上させ、地域に貢献する力を育てる。

【活動の様子】

授業の様子

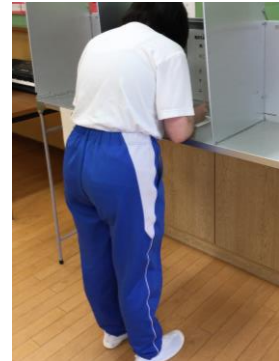
○生活単元学習



シーツの敷き方
～宿泊学習に向けて～



栄養を考えた食事
～食育～



生徒会選挙
～主権者教育～

○音楽



楽器演奏

○美術



色で季節を表現しよう

○自立活動



気持ちを伝えよう

○作業学習

園芸班、手芸班、陶芸班の三つに分かれて、週11時間の作業学習を行っています。作業班の仲間みんなで力を合わせ、ものづくり等を通して働く意欲や態度、職業観、勤労観を養うことを目指しています。また、お客様に喜んでいただけるように作業学習製品の製作に力を注いでいます。

～手芸班～



綿の播種



綿くり



機織り

～陶芸班～



干支の置物作り（型押し）



干支の置物作り（成形）



絵付け

～園芸班～



播種



野菜の袋詰め



ドライフラワー作り

<企業の皆さんへ>

本校では、作業学習を毎週月・水・金曜日に行っています。生徒の作業の様子を観ていただき、障がい者雇用を考えていただく契機になれば幸いです。見学のご希望がありましたら、お気軽に高等部へご連絡ください。

○校内作業実習・就業体験

毎年、6月と10月に行っています。

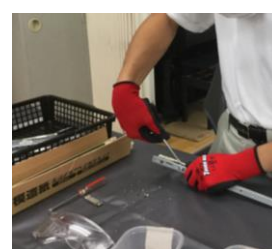
例年、機械部品の解体やCDケースの解体の作業を行い、集中して取り組むことや、あいさつ、報告することの大切さを学ぶ貴重な機会です。

また、就業体験では、主に3年生が希望する企業等で実際に作業をさせていただくことで勤労観を養い、労働意欲を高揚させることで、将来の進路について考える機会とします。

さらに、企業との連携による企業内作業学習を実施しています。今年度も主に地元企業等のご協力をいただいて実習を行う予定です。



就業体験



パソコン部品の解体

宿泊学習等

1・2年生は、宿泊学習を行います。野外活動を中心に1泊2日で行います。

3年生は、修学旅行を2泊3日で行います。

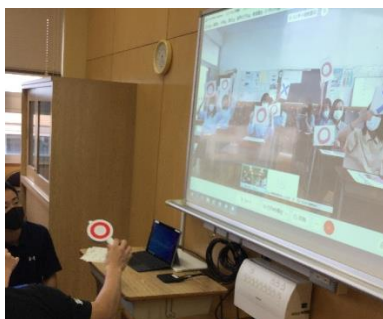
地域での活動 ○OMSリーダーズ

年4回の交通安全県民運動に合わせ、中学部・高等部の生徒が警察や地域の方と協力して、交通安全の呼び掛けや防犯啓発活動を行っています。また、年末には学校周辺の清掃活動等を行っています。

高等部の交流及び共同学習

○共同学習

海津明誠高校との交流を行っています。年間2～3回、海津明誠高校の文化祭を見学に行ったり、一緒に作業実習を行ったりしています。昨年度は、オンライン交流を行いました。



オンライン交流